

人口と世帯

人口	412,622人
男	204,096人
女	208,526人
(前月より20人減)	
世帯	172,801世帯
(前月より76世帯増)	
(18年12月1日現在)	

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課広報係
〒194-8520 東京都町田市の中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
町田市コールセンター042・724・5656
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>



謹賀新年

忠生一小で 5年生が餅つき 地域が支え続けた 10年行事

昨年12月8日、忠生第一小学校で恒例の餅つきが行われ、参加した5年生と保護者、PTA役員、忠生第一地区委員会、おやじの会など約200人は一足早い正月気分になりました。つきあがった餅はあんこやきな粉をまぶしみんなで食べました。「この餅つきは今年で10年目、地域の農家の方たちなどに支えられ続けてこられました。素晴らしいことと感謝しています」と高柳校長。6月の畦塗り、苗取り、田植え、10月の稲刈り、11月の脱穀とひとりの稲作体験を経ての餅つきとあって子どもたちの感慨もひとしお、全員、杵を持つ手に少し力がこもりました。今回は天候のせいで収穫は少なかったようですが、それでも45kgあったそうです。

新年を迎えて

町田市長
石阪丈一



市民の皆様、明けましておめでとうございます。昨年三月に多くの市民の皆様のご支持をいただき市長に就任してから、早いもので一〇か月が過ぎました。この間、市政に寄せる皆様のご期待の大きさに、市長の使命を果たすべく決意を新たにしているところであります。

市政を運営していく上で最も大切な信頼を得るためには、徹底した情報公開と提供が必要です。そのため、私は、市政の取り組みの状況を市民の皆様にお知らせする機会を少しでも多く持ちたいと、就任後すぐに、定例記者会見を月二回行うようにしました。また、八月には部長の仕事目標を公表いたしました。これは各部長が組織の目標を明らかにすることにより、経営責任を明確化し、目標の確実な達成を図るものです。九月には、監査機能をより強化する外部監査制度の導入を市議会で議決いただき、本年四月実施に向けて準備を進めております。昨年一〇月にスタートしましたごみゼロ市民会議は、百三十二名という大変多くの皆様に市民委員としてご参加をいただき、熱心なご議論をしていただいております。

この会議は、市民協働の取り組みの一つとして、また、環境先進都市を目指す試みとして進めています。

さて、国政との関係で市政を見ますと、地方分権改革を背景に小泉内閣のもとで行われた三位一体改革を経て、本年二〇〇七年度から本格的な税源移譲が実施されますが、税源移譲による増収額よりも削減される補助金額の方がはるかに多いという大変厳しい財政状況になります。このような状況の中で、少子高齢化などの社会状況を背景にますます増加する行政需要に効果的、効率的に対応していくため、現在、今後五年間を見通した中期経営計画の策定に取り組んでいます。この春頃には中間案をお示しし、市民の皆様のご意見をいただきたいと思いますので、その際は、どうぞよろしくお願いたします。

来年二〇〇八年二月一日には、市制施行五〇年という大きな節目の年を迎えます。新たな半世紀に向かって、新しい町田市の姿「町田市で生活をする人、事業を営む人、学ぶ人すべてが希望の持てるまち」の実現を目指し、しっかりと行政経営改革を進め、全力で市政運営に取り組んでまいります。本年が、皆様にとって希望に満ちた年になることをお祈りして、新年のご挨拶といたします。